

4.地域でつくる支え合いのしくみ

北地区における交通安全の啓発について

北連合町内会 副会長 ^{とみづか} 富塚 ^{てつお} 哲夫



〔はじめに〕

大変痛ましい交通事故死をなくすため、北連合町内会は交通死亡事故ゼロを目標に交通安全運動を進めておりますが、残念ながら平成29年(暦年)、全道では148名(前年比-10名)、札幌市では23名(前年比-8名)、北区では2名(前年比-4名)の尊い命が奪われております。

当北地区では交通死亡事故ゼロが平成26年4月18日をもって1000日を達成し更新中でしたが、平成28年10月死亡事故が発生し、残念ながら2000日前にゼロ更新が断たれました。

今後も警察等の各関係機関と一層連携協力しながら、悲惨な交通死亡事故をなくすべく運動を進めていきます。

〔北連合町内会が行っている交通安全の啓発〕

札幌市の交通安全運動は、各区に設置されている交通安全運動推進委員会の総会において事業計

画が決定され、期別運動については、全国及び全道の取り組みと連携して、4期40日間の運動を行うこととしています。北連合町内会では、平成30年度、下記の交通安全の啓発活動を実施しました。

○春の交通安全市民総ぐるみ運動(全国一斉 4月6日～4月15日)

- ・新入学児童に対する交通安全啓発(白楊小、北陽小、新陽小)
 - ・街頭啓発3回(北24条交差点)
 - ・広報車による街頭宣伝活動(北地区、麻生地区)
 - ・パトライト2回 場所:北31条西2丁目国道5号線金森宅サイロ横
- ※赤色灯を回転させ、スピードダウン注意

○夏の交通安全市民総ぐるみ運動(全道一斉 7月11日～7月20日)

◆北地区における交通安全の啓発について

- ・街頭啓発 3 回（北 24 条交差点）
- ・広報車による街頭宣伝活動（北地区、麻生地区）
- ・パトライト 2 回 場所：春と同じ

○秋の交通安全市民総ぐるみ運動（全国一斉 9 月 21 日～9 月 30 日）

- ・街頭啓発 2 回（北 24 条交差点と北 24 条～北 33 条間）
- ・広報車による街頭宣伝活動
- ・パトライト 2 回 場所：春と同じ

○冬の交通安全市民総ぐるみ運動（全道一斉 11 月 11 日～11 月 20 日）

- ・街頭啓発 3 回（北 24 条交差点）
- ・広報車による街頭宣伝活動
- ・パトライト 2 回 場所：春と同じ

○その他の交通安全の啓発

- ・道民交通安全の日の街頭啓発 毎月 15 日 北 30 条西 5 丁目
- ・バスレーンの街頭啓発 6 月、9 月 北 24 条西 8 丁目
- ・札幌北高校の^{あんどん}行灯行列の交通指導 7 月 札幌北高校周辺道路
- ・老人クラブへ光反射材配布 7 月 老人クラブ

〔北 24 条～北 33 条間の街頭啓発〕

秋の交通安全市民総ぐるみ運動の期間中に実施する街頭啓発のうちの 1 回は、樽川通西側において 274 名が参加し、啓発活動を実施しました。

北 24 条～北 33 条間を 5 エリアに分け、それぞれのエリアに近い町内会に担当を割り当て、小旗の波を北 24 条～北 33 条間につないで交通安全の強力な意思表示を行いました。

小旗以外に、のぼり 10 本を立て、ティッシュ 150 個を配布しながら交通安全の啓発に努めました。



〔高齢者の交通死亡事故〕

札幌市における交通事故死者数は前年より減少していますが、依然として 65 歳以上の高齢者の死者数は、札幌市の全死者数の半数以上を占めており、今後ますます高齢化が進むことから、その対策が急務となっています。

〔その他〕

当北連合町内会の新たな交通死亡事故ゼロ 1000 日は、2019 年（平成 31 年）7 月頃になりそうですので、引き続き頑張って交通安全の啓発に努めていきたいと思ひます。

○お問い合わせ

北まちづくりセンター

TEL. 011-726-4385